

(再評価)

資料2-4-②
関東地方整備局
事業評価監視委員会
(平成22年度第2回)

鶴見川総合水系環境整備事業

平成22年8月3日

国土交通省 関東地方整備局

■鶴見川自然再生事業評価 アンケート調査票

Q1 「ヨコハマナガゴミムシ」という生物が、鶴見川中流域に生息することをご存知でしたか。

- 1. 知っていた(読んだり、聞いたりしたことがある)
- 2. 知らなかった

Q2 説明資料に紹介されている自然再生事業が実施されることを、どのようにお考えですか。
あてはまるものをひとつお選びください。

- 1. 重要だと思う
- 2. やや重要だと思う
- 3. どちらでもない
- 4. あまり重要でないと思う

Q3 ■前問で「重要だと思う」「やや重要だと思う」とお答えの方にお伺いします■

その理由は何ですか。あなたの考えに近いものをひとつお選びください。

- 1. 鶴見川は、自分や家族が住む地域にあるから
- 2. 住む場所に関係なく、自然再生事業を実施することは重要だから

Q4 自然再生事業が実施されることに賛成ですか。
あてはまるものをひとつお選びください。

- 1. 賛成
- 2. 反対

Q5 ■前問で「賛成」とお答えの方にお伺いします■

その理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。
「その他」の場合、その理由を()の中に具体的にお書きください。
(いくつでも)

- 1. 絶滅の危機に瀕した生物の生息数が増加するかもしれないから
- 2. 自分や家族にとって良いことだと思うから
- 3. 地域や周りの人にとって良いことだと思うから
- 4. 自分の子孫を含め、将来の世代にとって良いことだと思うから
- 5. 鶴見川の河川環境が良くなること自体が良いことだと思うから
- 6. その他()

■先ほどの説明資料を再度ご覧ください。■

【重要】ここからは、仮の状況に関する質問です。
以下の説明文を再度よくお読み頂き、次のページの質問に進んでください。

鶴見川中流域の自然再生について（説明資料1）

鶴見川中流域には、世界中でこの地域にしかない「ヨコハマナガゴミムシ」が生息しています。

現在、生息数がわずか約2,000匹と言われるこの生物は、環境省が定める「絶滅危惧種」に属する希少な生物です。

鶴見川の中流域から河口までの管理をおこなう国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所では、絶滅の危機に瀕した「ヨコハマナガゴミムシ」の生息環境を保全することにより、鶴見川の河川環境を維持・再生することを目的とした自然再生事業を行っています。

詳しい生息場所については、希少生物保全の観点から、ここでは公表することができません。この点につきましては、ご了承くださいますようお願い致します。



図 鶴見川中流域



◆オサムシ科甲虫の一種
・体長20mm前後、体幅7mm前後の大型のゴミムシ。
・『はね』が退化して飛ぶことが出来ない。

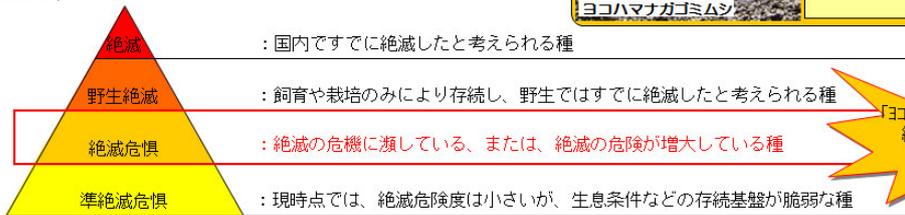


図 絶滅の危機のレベル（参考：環境省HP）



説明資料を再びご覧頂き、自然再生事業の「事業実施前」と「事業実施後」の状況を比べてください。
自然再生事業は、実際には税金によって実施されますが、このアンケートのQ6～Q8では、
整備が現在お住まいの地域から集められた負担金により、これから実施されるものと仮定してお答えください。

この事業に対し、いくら支払っても良いと思いますか。

注意:これは、あくまでもアンケート調査のために設定された仮の状況であり、実際にこのような仕組みが
考えられているわけではありません。また、実際にお金を徴収することはありません。

Q6 下記に負担金の額を示しますので、「支払っても良い」か「支払いたくない」かをお考え頂き、
あてはまるものをひとつお選びください。
なお、負担金は、現在の地域にお住まいの間、支払い続けて頂くことを想定し、
この分だけあなたの世帯で使うことのできるお金が減ることを念頭においてお答えください。
負担して頂くお金は、自然再生事業のみに使われ、他の目的には一切使われないものとしま
す。

Q6-1 (1)世帯あたりの負担金が毎月30円(年間あたり360円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q6-2 (2)世帯あたりの負担金が毎月50円(年間あたり600円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q6-3 (3)世帯あたりの負担金が毎月100円(年間あたり1,200円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q6-4 (4)世帯あたりの負担金が毎月200円(年間あたり2,400円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q6-5 (5)世帯あたりの負担金が毎月500円(年間あたり6,000円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q6-6 (6) 世帯あたりの負担金が毎月1,000円(年間あたり12,000円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q6-7 (7) 世帯あたりの負担金が毎月2,000円(年間あたり24,000円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q6-8 (8) 世帯あたりの負担金が毎月3,000円(年間あたり36,000円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q7 ■前問で、毎月の負担金が30円の場合「支払わない」とお答えの方にお伺いします■

その理由は何ですか。最も近いものをひとつお選びください。
「その他」の場合は、その理由を()の中に具体的にお書きください。

- 1. 鶴見川の自然環境の恩恵を受けていないと思うから
- 2. 事業は必要だと思うが、毎月30円も支払う価値はないと思うから
- 3. 事業は必要ないと思うから
- 4. 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
- 5. 家計に余裕がないから
- 6. これだけの情報では判断できないから
- 7. 設問の内容がよくわからないから
- 8. その他()

Q8 ■負担金を「支払う」とお答えの方にお伺いします■

その理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。
「その他」の場合は、その理由を()の中に具体的にお書きください。
(いくつでも)

- 1. 事業のメリットに見合った負担額だと思うから
- 2. メリットの大小にかかわらず、この程度なら負担してもよいと思うから
- 3. 自分と家族にとってメリットがあるから
- 4. 他の人や将来の世代にとって、メリットがあるかもしれないから
- 5. 自然再生事業に負担する事は良いことだと思うから
- 6. その他()
- 7. 特に理由はない
- 8. わからない

質問にお答え頂き、ありがとうございました。
これで、仮の状況に関する質問は終わりです。次のページにお進みください。

■回答者ご自身についてお伺いします。

Q9

Q9-1 ご住所の郵便番号をご記入ください。

郵便番号	<input type="text"/> — <input type="text"/> <半角数字>
------	--

Q9-2 ご職業について、あてはまるものをひとつお選びください。

- 1. 自営業・自由業
- 2. 給与所得者(会社員、公務員等)
- 3. 会社・団体役員
- 4. 農業
- 5. 主婦・主夫
- 6. パート・アルバイト
- 7. 年金生活者
- 8. 学生
- 9. その他()

Q9-3 今お住まいの地域に、今後どれくらいお住まいになるとお考えですか。
あてはまるものをひとつお選びください。

- 4年以下
- 5～9年
- 10～14年
- 15～19年
- 20～24年
- 25～29年
- 30年以上(特に移転することは考えていない)

Q10 鶴見川の自然環境や利用施設、水質などについて、ご意見やご感想を何でも結構ですので、
下欄に記入いただければ幸いです。
(ご自由にお書きください)

ご記入いただいたご意見・ご感想は、よりよい鶴見川の水辺環境づくりのための参考とさせていただきます。

ご協力、ありがとうございました。

■鶴見川自然再生事業評価 CVM 調査結果

1. アンケート集計数

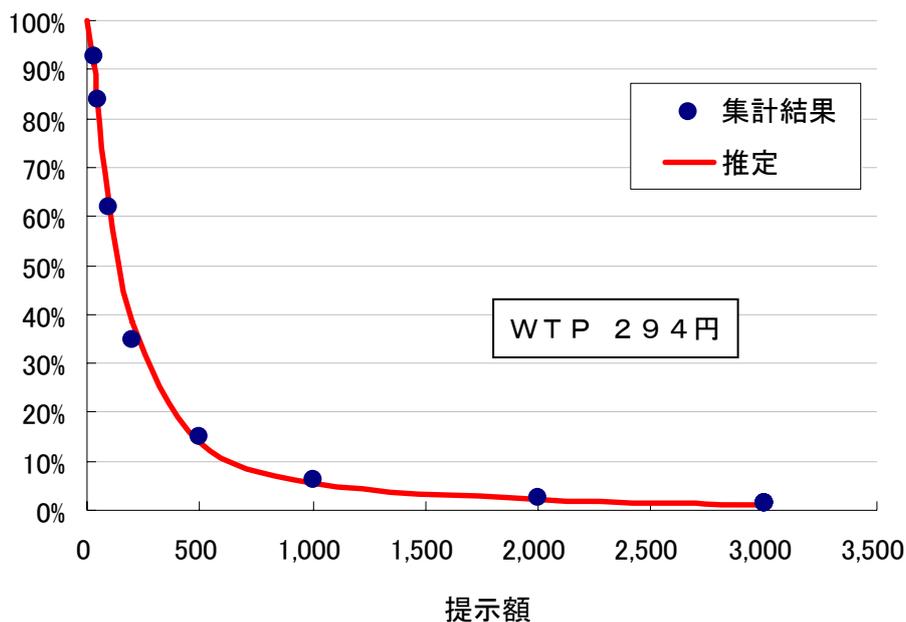
配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
—	509	—	455	89%

*インターネット調査により、目標サンプル数を越えた時点で締め切った

2. WTP 算定結果

提示額	賛成	反対
30	421	34
50	382	73
100	281	174
200	159	296
500	68	387
1,000	28	427
2,000	12	443
3,000	6	449

負担受諾率



*最高提示額にて裾切り

3. B/C 算定結果

WTP (円/月)	受益世帯数	B (百万円)	C (百万円)	B/C
294	191,280	12,391	201	61.6

- ・ Bには残存価値を計上
- ・ 年便益 = WTP × 12ヶ月 × 受益世帯数
 $= 294 \times 12 \times 191,280 = 674.8$ (百万円)

様式-5

費用対便益

鶴見川環境整備事業【自然再生】

水系名： 鶴見川

河川名： 鶴見川

単位：百万円

期間	年度	t	便益				費用						費用 便益比 B/C	純現在 価値 B-C
			便益		残存価値	計	建設費		維持管理費		計			
			便益	現在価値			費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値		
整備期間	H18	-4	0.0	0.0		0.0	69.7	81.5	0.0	0.0	69.7	81.5		
	H19	-3	0.0	0.0		0.0	17.5	19.6	0.2	0.3	17.7	19.9		
	H20	-2	0.0	0.0		0.0	23.0	24.9	0.2	0.2	23.2	25.1		
	H21	-1	0.0	0.0		0.0	38.0	39.5	0.2	0.2	38.2	39.8		
	H22	0	0.0	0.0		0.0	2.4	2.4	0.2	0.2	2.6	2.6		
	H23	1	0.0	0.0		0.0	10.0	9.6	0.2	0.2	10.2	9.8		
	H24	2	0.0	0.0		0.0	6.4	5.9	0.2	0.2	6.6	6.1		
	H25	3	0.0	0.0		0.0	6.4	5.7	0.2	0.2	6.6	5.9		
H26	4	0.0	0.0		0.0	6.4	5.4	0.2	0.2	6.6	5.6			
施設完成後の評価期間	H27	5	674.8	554.6		554.6			0.2	0.2	0.2	0.2		
	H28	6	674.8	533.3		533.3			0.2	0.2	0.2	0.2		
	H29	7	674.8	512.8		512.8			0.2	0.2	0.2	0.2		
	H30	8	674.8	493.1		493.1			0.2	0.2	0.2	0.2		
	H31	9	674.8	474.1		474.1			0.2	0.2	0.2	0.2		
	H32	10	674.8	455.9		455.9			0.2	0.2	0.2	0.2		
	H33	11	674.8	438.3		438.3			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H34	12	674.8	421.5		421.5			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H35	13	674.8	405.3		405.3			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H36	14	674.8	389.7		389.7			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H37	15	674.8	374.7		374.7			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H38	16	674.8	360.3		360.3			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H39	17	674.8	346.4		346.4			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H40	18	674.8	333.1		333.1			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H41	19	674.8	320.3		320.3			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H42	20	674.8	308.0		308.0			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H43	21	674.8	296.1		296.1			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H44	22	674.8	284.7		284.7			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H45	23	674.8	273.8		273.8			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H46	24	674.8	263.3		263.3			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H47	25	674.8	253.1		253.1			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H48	26	674.8	243.4		243.4			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H49	27	674.8	234.0		234.0			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H50	28	674.8	225.0		225.0			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H51	29	674.8	216.4		216.4			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H52	30	674.8	208.1		208.1			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H53	31	674.8	200.1		200.1			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H54	32	674.8	192.4		192.4			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H55	33	674.8	185.0		185.0			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H56	34	674.8	177.8		177.8			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H57	35	674.8	171.0		171.0			0.2	0.1	0.2	0.1		
	H58	36	674.8	164.4		164.4			0.2	0.1	0.2	0.1		
H59	37	674.8	158.1		158.1			0.2	0.1	0.2	0.1			
H60	38	674.8	152.0		152.0			0.2	0.1	0.2	0.1			
H61	39	674.8	146.2		146.2			0.2	0.0	0.2	0.0			
H62	40	674.8	140.6		140.6			0.2	0.0	0.2	0.0			
H63	41	674.8	135.1		135.1			0.2	0.0	0.2	0.0			
H64	42	674.8	129.9		129.9			0.2	0.0	0.2	0.0			
H65	43	674.8	125.0		125.0			0.2	0.0	0.2	0.0			
H66	44	674.8	120.1		120.1			0.2	0.0	0.2	0.0			
H67	45	674.8	115.5		115.5			0.2	0.0	0.2	0.0			
H68	46	674.8	111.1		111.1			0.2	0.0	0.2	0.0			
H69	47	674.8	106.8		106.8			0.2	0.0	0.2	0.0			
H70	48	674.8	102.7		102.7			0.2	0.0	0.2	0.0			
H71	49	674.8	98.8		98.8			0.2	0.0	0.2	0.0			
H72	50	674.8	95.0		95.0			0.2	0.0	0.2	0.0			
H73	51	674.8	91.3		91.3			0.2	0.0	0.2	0.0			
H74	52	674.8	87.8		87.8			0.2	0.0	0.2	0.0			
H75	53	674.8	84.4		84.4			0.2	0.0	0.2	0.0			
H76	54	674.8	81.2		81.2			0.2	0.0	0.2	0.0			
合計			33,740	12,391	0	12,391	180	195	13	6	193	201	61.6	12,190.8

■ 鶴見川水辺整備 アンケート調査票

Q1 説明資料1の図に示された整備対象区間において、水辺整備が実施されていることをご存知でしたか。
あてはまるものをひとつお選びください。

- 1. 知っていたし、行ったことがある
- 2. 知らなかったが、行ったことがある
- 3. 知っていたが、行ったことはない
- 4. 知らなかったし、行ったこともない

Q2 整備対象区間の水辺を、現在どのくらい利用していますか。
下記に概ねの回数を記入してください。
(半角数字でご記入ください)

現在、1年間に 回くらい利用している

Q3 整備対象区間の水辺を利用する目的は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。
「その他」の場合、その理由を()の中に具体的にお書きください。
(いくつでも)

- 1. 散歩
- 2. ジョギング
- 3. 水辺観察・環境学習
- 4. 釣り
- 5. 通勤・通学などの通り道
- 6. その他()

Q4 整備対象区間の水辺を利用したときの満足度についてお答えください。
(矢印方向にそれぞれひとつだけ)

		不 満	やや 不 満	ど ち ら と も い え な い	やや 満 足	大 変 満 足
1.水の透明度	⇒	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2.自然の豊かさ	⇒	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3.景観のよさ	⇒	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4.施設の充実度	⇒	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5.水辺への近づきやすさ	⇒	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q5 現在お住まいの場所から、整備対象区間内の最も近い地区までの交通手段は何ですか。
あてはまるものをひとつお選びください。
行ったことのない方も、想定される交通手段をお選びください。

※複数あてはまる方は、最もよく利用するものをお選びください。

- 1. 徒歩
- 2. 自転車
- 3. 電車
- 4. バス
- 5. 車・バイク

Q5-1 現在お住まいの場所から、整備対象区間内の最も近い地区まで「徒歩」を利用した場合の所要時間をお答えください。
あてはまるものをひとつお選びください。
行ったことのない方も、「徒歩」を利用した場合に想定される所要時間をお答えください。

- 5分未満
- 5分以上10分未満
- 10分以上30分未満
- 30分以上

Q6 整備対象区間において、水辺整備が実施されていることを、どのようにお考えですか。
あてはまるものをひとつお選びください。

- 1. 重要だと思う
- 2. やや重要だと思う
- 3. どちらでもない
- 4. あまり重要でないと思う

Q7 整備対象区間において、水辺整備が実施されることに賛成ですか。
あてはまるものをひとつお選びください。

- 1. 賛成
- 2. 反対

Q8 ■前問で「賛成」とお答えの方にお伺いします■

その理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。
 「その他」の場合、その理由を()の中に具体的にお書きください。
 (いくつでも)

- 1. 鶴見川の水辺を利用しやすくなるから
- 2. 鶴見川の水辺にふれあう機会が増えるから
- 3. 災害時の水防対策に役立つから
- 4. 地域の環境保全や環境意識の向上につながるから
- 5. 自分や家族にとって良いことだと思うから
- 6. 地域や周りの人にとって良いことだと思うから
- 7. 自分の子孫を含め、将来の世代にとって良いことだと思うから
- 8. 鶴見川の河川環境が良くなること自体が良いことだと思うから
- 9. その他()

■先ほどの説明資料を再度ご覧ください。■

【重要】ここからは、仮の状況に関する質問です。
 以下の説明文を再度よくお読み頂き、次のページの質問に進んでください。

鶴見川の水辺整備について（説明資料2）

- ・河川を安全に保つための維持管理活動に必要な管理用通路を整備します。この管理用通路は、普段は水辺への安全なアクセス路として、地域のみなさまにご利用頂きます。
- ・豪雨等の災害時に備え、水防対策のための備蓄資材として基盤整備を行います。このスペースには、地元自治体によりベンチや緑陰が設置され、普段は地域のみなさまに憩いの場としてご利用頂きます。

管理用通路の整備	安全で親しみやすい水辺整備	災害に備えた基盤整備
<p>整備前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急な堤防斜面は、安全性に欠けます。 ・堤防上からの視界が悪く、水際に監視の目が届きません。  <p>河川の維持管理活動や、きめ細かな河川巡視等が制限されます</p> <p>水辺は草に覆われ、視界が確保されていません</p> <p>整備後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きめ細かな河川の維持管理活動が可能になります。 ・水際まで監視の目が行き届きやすくなります。 <p>普段は、水辺への安全なアクセス路として利用できます</p>  <p>階段</p> <p style="text-align: center;">河川管理用通路</p>	<p>整備前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に水辺に近づくことができません。 ・利用できる水辺のスペースが限られています。  <ul style="list-style-type: none"> ・切り立った水際 ・水辺学習を行うことができません <p>水辺は背の高い草に覆われています</p> <p>整備後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川とふれあう活動を安全に行うことができます。 <p>市街地における、貴重かつ身近な自然として、水辺学習や地域のボランティア活動の拠点として利用できます</p>  <p>水辺のふれあい（イメージ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全な水辺の創出 ・安心して水辺学習を行うことができます 	<p>整備前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地を流れる鶴見川は、利用者が多い一方、災害への備えが必要です。  <p>周辺には住宅も多く、豪雨等の災害に対して備える必要があります</p> <p>整備後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の水防対策に役立ちます。 ・普段は憩いの場として利用できます。 <p>ベンチや緑陰が、地元自治体により整備され、憩いの場として利用できます</p> <p style="text-align: center;">基盤整備</p>  <p style="text-align: center;">川</p> <p style="text-align: center;">堤防</p> <p>緊急時には、樹木や土を水防対策に有効活用できます</p>  <p style="text-align: center;">水防対策のイメージ</p>

説明資料を再びご覧頂き、各種整備の「整備前」と「整備後」の状況を見比べてください。
これらの水辺整備は、実際には税金により実施されていますが、このアンケートのQ9～Q11では、
整備が現在お住まいの地域から集められた負担金により、これから実施されるものと仮定してお答えください。

これらの整備に対し、いくら支払っても良いと思いますか。

注意:これは、あくまでもアンケート調査のために設定された仮の状況であり、実際にこのような仕組みが
考えられているわけではありません。また、実際にお金を徴収することはありません。

Q9 下記に負担金の額を示しますので、「支払っても良い」か「支払いたくない」かをお考え頂き、
あてはまるものをひとつお選びください。
なお、負担金は、現在の地域にお住まいの間、支払い続けて頂くことを想定し、
この分だけあなたの世帯で使うことのできるお金が減ることを念頭においてお答えください。
負担して頂くお金は、整備対象区間の水辺整備のみに使われ、他の目的には一切使われない
ものとします。

Q9-1 (1)世帯あたりの負担金が毎月30円(年間あたり360円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q9-2 (2)世帯あたりの負担金が毎月50円(年間あたり600円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q9-3 (3)世帯あたりの負担金が毎月100円(年間あたり1,200円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q9-4 (4)世帯あたりの負担金が毎月200円(年間あたり2,400円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q9-5 (5)世帯あたりの負担金が毎月500円(年間あたり6,000円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q9-6 (6) 世帯あたりの負担金が毎月1,000円(年間あたり12,000円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q9-7 (7) 世帯あたりの負担金が毎月2,000円(年間あたり24,000円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q9-8 (8) 世帯あたりの負担金が毎月3,000円(年間あたり36,000円)の場合

- 1. 支払う
- 2. 支払わない

Q10 ■前問で、毎月の負担金が30円の場合「支払わない」とお答えの方にお伺いします■

その理由は何ですか。最も近いものをひとつお選びください。
「その他」の場合は、その理由を()の中に具体的にお書きください。

- 1. 鶴見川の水辺を今後利用しないから
- 2. 整備は必要だと思うが、毎月30円も支払う価値はないと思うから
- 3. 整備は必要ないと思うから
- 4. 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
- 5. 家計に余裕がないから
- 6. これだけの情報では判断できないから
- 7. 設問の内容がよくわからないから
- 8. その他()

Q11 ■負担金を「支払う」とお答えの方にお伺いします■

その理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。
「その他」の場合は、その理由を()の中に具体的にお書きください。
(いくつでも)

- 1. 整備のメリットに見合った負担額だと思うから
- 2. メリットの大小にかかわらず、この程度なら負担してもよいと思うから
- 3. 自分と家族にとってメリットがあるから
- 4. 他の人や将来の世代にとって、メリットがあるかもしれないから
- 5. 水辺整備に負担する事は良いことだと思うから
- 6. その他()
- 7. 特に理由はない
- 8. わからない

質問にお答え頂き、ありがとうございました。
これで、仮の状況に関する質問は終わりです。次のページにお進みください。

■ 回答者ご自身についてお伺いします。

Q12

Q12-1 ご住所の郵便番号をご記入ください。

郵便番号 - <半角数字>

Q12-2 ご職業について、あてはまるものをひとつお選びください。

- 1. 自営業・自由業
- 2. 給与所得者(会社員、公務員等)
- 3. 会社・団体役員
- 4. 農業
- 5. 主婦・主夫
- 6. パート・アルバイト
- 7. 年金生活者
- 8. 学生
- 9. その他()

Q12-3 今お住まいの地域に、今後どれくらいお住まいになるとお考えですか。
あてはまるものをひとつお選びください。

- 4年以下
- 5～9年
- 10～14年
- 15～19年
- 20～24年
- 25～29年
- 30年以上(特に移転することは考えていない)

Q13 鶴見川の水辺利用や水質、自然環境について、ご意見やご感想を何でも結構ですので、
下欄に記入いただければ幸いです。
(ご自由にお書きください)

ご記入いただいたご意見・ご感想は、よりよい水辺環境づくりのための参考とさせていただきます。

ご協力、ありがとうございました。

■ 鶴見川水辺整備事業評価 CVM 調査結果

1. アンケート集計数(集計対象範囲のみ)

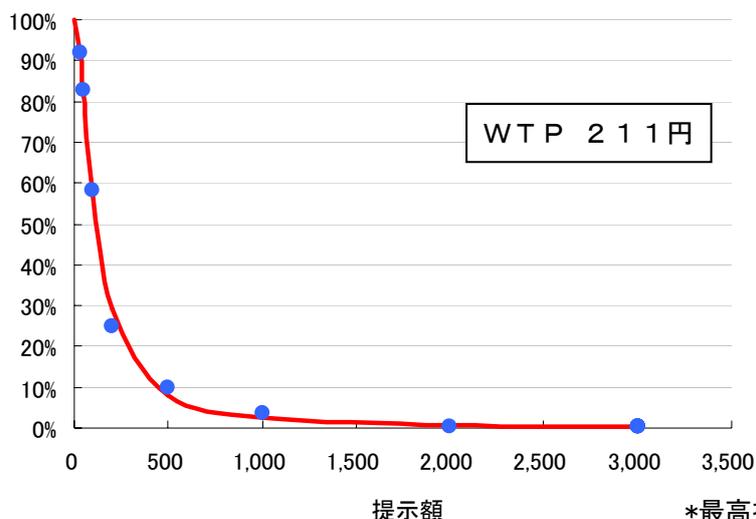
配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
—	437	—	372	85%

*インターネット調査により、目標サンプル数 500 を超えた時点で締め切った

2. WTP 算定結果

提示額	賛成	反対
30	342	30
50	308	64
100	217	155
200	93	279
500	37	335
1,000	13	359
2,000	2	370
3,000	1	371

負担受諾率



*最高提示額にて裾切り

3. B/C 算定結果

WTP(円)	受益世帯数	B(百万円)	C(百万円)	B/C
211	197,323	10,661	1,018	10.5

- ・ Bには残存価値を加算した
- ・ 年便益 = WTP × 12ヶ月 × 受益世帯数
= 211 × 12 × 197,323 = 499.6(百万円)

様式-5

費用対便益

鶴見川環境整備事業【水辺整備】

水系名： 鶴見川

河川名： 鶴見川

単位：百万円

期間	年度	t	便益				費用						費用 便益比 B/C	純現在 価値 B-C
			便益		残存価値	計	建設費		維持管理費		計			
			便益	現在価値			費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値		
整備期間	H18	-4	0.0	0.0		0.0	629.0	735.9	0.0	0.0	629.0	735.9		
	H19	-3	110.6	124.4		124.4	45.2	50.8	0.0	0.0	45.2	50.8		
	H20	-2	166.6	180.2		180.2	52.0	56.2	0.0	0.0	52.0	56.2		
	H21	-1	232.7	242.0		242.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	H22	0	232.7	232.7		232.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	H23	1	232.7	223.7		223.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	H24	2	232.7	215.1		215.1	21.0	19.4	0.0	0.0	21.0	19.4		
	H25	3	259.4	230.6		230.6	21.0	18.7	0.0	0.0	21.0	18.7		
	H26	4	286.1	244.5		244.5	21.0	17.9	0.0	0.0	21.0	17.9		
	H27	5	312.8	257.1		257.1	21.0	17.3	0.0	0.0	21.0	17.3		
	H28	6	339.5	268.3		268.3	21.0	16.6	0.0	0.0	21.0	16.6		
	H29	7	366.1	278.2		278.2	21.0	16.0	2.0	1.5	23.0	17.5		
	H30	8	392.8	287.0		287.0	21.0	15.3	0.0	0.0	21.0	15.3		
	H31	9	419.5	294.8		294.8	21.0	14.7	0.0	0.0	21.0	14.7		
H32	10	446.2	301.4		301.4	21.0	14.2	0.0	0.0	21.0	14.2			
H33	11	472.9	307.2		307.2	21.0	13.6	0.0	0.0	21.0	13.6			
施設完成後の評価期間	H34	12	499.6	312.0		312.0			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H35	13	499.6	300.0		300.0			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H36	14	499.6	288.5		288.5			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H37	15	499.6	277.4		277.4			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H38	16	499.6	266.7		266.7			2.8	1.5	2.8	1.5		
	H39	17	499.6	256.5		256.5			4.1	2.1	4.1	2.1		
	H40	18	499.6	246.6		246.6			2.8	1.4	2.8	1.4		
	H41	19	499.6	237.1		237.1			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H42	20	499.6	228.0		228.0			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H43	21	499.6	219.2		219.2			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H44	22	499.6	210.8		210.8			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H45	23	499.6	202.7		202.7			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H46	24	499.6	194.9		194.9			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H47	25	499.6	187.4		187.4			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H48	26	499.6	180.2		180.2			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H49	27	499.6	173.3		173.3			2.0	0.7	2.0	0.7		
	H50	28	499.6	166.6		166.6			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H51	29	499.6	160.2		160.2			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H52	30	499.6	154.0		154.0			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H53	31	499.6	148.1		148.1			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H54	32	499.6	142.4		142.4			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H55	33	499.6	136.9		136.9			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H56	34	499.6	131.7		131.7			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H57	35	499.6	126.6		126.6			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H58	36	499.6	121.7		121.7			2.8	0.7	2.8	0.7		
	H59	37	499.6	117.1		117.1			4.1	1.0	4.1	1.0		
	H60	38	499.6	112.6		112.6			2.8	0.6	2.8	0.6		
	H61	39	499.6	108.2		108.2			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H62	40	499.6	104.1		104.1			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H63	41	499.6	100.1		100.1			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H64	42	499.6	96.2		96.2			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H65	43	499.6	92.5		92.5			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H66	44	499.6	89.0		89.0			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H67	45	499.6	85.5		85.5			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H68	46	499.6	82.2		82.2			0.0	0.0	0.0	0.0		
	H69	47	499.6	79.1		79.1			2.0	0.3	2.0	0.3		
H70	48	499.6	76.0		76.0			0.0	0.0	0.0	0.0			
H71	49	499.6	73.1		73.1			0.0	0.0	0.0	0.0			
H72	50	499.6	70.3		70.3			0.0	0.0	0.0	0.0			
H73	51	499.6	67.6		67.6			0.0	0.0	0.0	0.0			
H74	52	499.6	65.0		65.0			0.0	0.0	0.0	0.0			
H75	53	499.6	62.5		62.5			0.0	0.0	0.0	0.0			
H76	54	499.6	60.1		60.1			0.0	0.0	0.0	0.0			
H77	55	499.6	57.8		57.8			0.0	0.0	0.0	0.0			
H78	56	499.6	55.6		55.6			2.8	0.3	2.8	0.3			
H79	57	499.6	53.4		53.4			4.1	0.4	4.1	0.4			
H80	58	499.6	51.4		51.4			2.8	0.3	2.8	0.3			
H81	59	499.6	49.4		49.4			0.0	0.0	0.0	0.0			
H82	60	499.6	47.5		47.5			0.0	0.0	0.0	0.0			
H83	61	499.6	45.7		45.7			0.0	0.0	0.0	0.0			
合計			29,483	10,659	2	10,661	936	1,007	35	11	971	1,018	10.5	9,643.9